

人権・男女共同参画啓発DVDリスト

(30作品：令和7年9月3現在)

番号 (降順)	分野	タイトル	内容	時間 (約)	発刊元 (企画・制作)	製作年
30	人権全般	大切なひと	現代社会におけるインターネットは利便性が高く、SNSや動画投稿サイトなどを通して自由に意見表明することができるのが特徴です。一方で、インターネット上では他者からの評価が自身の評価と誤認し、部落差別・外国人差別といった偏見や差別を助長するような情報を発信する行為がみられます。ときに投稿者自身も第三者から誹謗中傷を受けることがあり、現在深刻な人権問題となっています。インターネット上の一部の情報が、誤った認識や差別意識を助長すること、表現の自由を逸脱した許されない行為であると気づく大切さ、差別されている当事者が訴え続けるという負担を強いる社会構造の実態について理解するとともに、差別のない社会、誰もが一人の人間として尊重される社会の実現をめざすことを目的とした、人権啓発ドラマです。	34分	東映株式会社 コンテンツ事業部門 教育映像部	2023年
29	職場の人権	心をつなぐ、はじめの一步	この教材では「ハラスメント」をはじめとした職場における人権課題を切り口に、人は価値観や背景など一人ひとり違うということを理解し、互いを認めて尊重する気持ちの大切さを、主人公と共に学んでいきます。職場の誰ひとり取り残さないために、さまざまな人権課題を自分事としてとらえ、誰もが生き生きと働くためにはどういったコミュニケーションが必要なのか？ドラマを通して「心をつなぐ、はじめの一步」を踏み出すヒントを与える映像教材です。	26分	東映株式会社 コンテンツ事業部門 教育映像部	2023年
28	職場の人権	今企業に求められる「ビジネスと人権」への対応	今、企業は自社事業に関わる全ての従業員はもちろん、ステークホルダーと呼ばれる取引先の従業員や顧客、消費者、地域住民など、事業に関わる全ての人の人権を尊重することが求められています。本DVDでは、法務省人権擁護局と公益財団法人人権教育啓発推進センターが制作した「ビジネスと人権に関する調査研究」報告書に基づき企業が「ビジネスと人権」に関する取組を進めるに当たり、参考となる情報をドラマやCG、ナビゲーターによる解説などで分かりやすく紹介しています。	36分(ロングバージョン)14分(ショートバージョン)	(公財)人権教育啓発推進センター	2022年
27	女性の人権	「あなたは大丈夫？考えよう！デートDV」	デートDVは、大人だけでなく中学生や高校生といった若者にとっても、身近で深刻な問題です。パートナー間の日常的なやり取りが、場合によっては、犯罪に当たる又は犯罪に発展する可能性のある行為となることもあります。その場合、暴力を受けたその被害者は心身に大きな傷を受けることとなります。また、デートDVは、被害者が一人で抱え込んでしまうケースが多く、当人同士だけでは解決することが困難な問題であるといえます。本DVDは、若者がデートDVに関する正しい知識を身に付け、被害者にも加害者にもならず、パートナーと対等な関係を築いていくためにはどうすればよいかを考えるための教材となっています。	30分	(公財)人権教育啓発推進センター	2023年
26	SNSでのいじめ	「あなたは大丈夫？考えよう！いじめ」	令和4年度の学校におけるいじめの認知件数が68万件と過去最多になるなど、子どもを取り巻く状況は深刻化しています。最近のいじめは、SNSなどのインターネット上で行われることがあり、学校や親など周りから見えにくくなっています。また、ささいなきっかけから深刻ないじめへと発展するケースも少なくありません。このDVDでは、いじめをなくすためにはどうすればよいか、周囲の大人はのSOSの出し方や悩んだ時の相談窓口について、事例をもとに、学んでいく教材となっております。	29	(公財)人権教育啓発推進センター	2023年
25	子どもの人権	「あなたは大丈夫？考えよう！児童虐待」	近年、全国の児童相談所における児童虐待に関する相談対応件数は一貫して増加し、令和4年度には約22万件と過去最多となっています。子どもの生命に関わる重大な児童虐待事件も後を絶たず、児童虐待の防止は社会全体で取り組むべき喫緊の課題です。このような子どもを取り巻く深刻な状況を改善するため、児童虐待防止に関する正しい知識を身に付けてけるためのとって動画となっております。本作品は研修を行う際に映像教材としてお使いいただけます。	33分	(公財)人権教育啓発推進センター	2023年